



## 医療 ISAC Security Lecture 2023

#003

病院以外の国内ヘルスケア分野のセキュリティ実態を知っていますか？

講師：江原悠介

日時：2023年3月23日（木）17:00～18:00 Google Meet によるライブ配信



### 講師略歴

医療 ISAC 理事

ヘルスケアや金融を中心とした社会インフラ型のリスクアシュアランスに係る様々な業務に従事。医療機関や情報処理事業者に対する3省ガイドラインに基づく態勢整備/セキュリティ監査、患者個人情報等の二次利用に際したプライバシーガバナンスの整備支援等、官公庁ガイドラインや医療DXに伴うガバナンス設計に対する業務知識・経験を有する。

- ・ 特定非営利活動法人 デジタル・フォレンジック研究会 理事（医療分科会 主査）
- ・ 経済産業省・総務省「医療情報を取り扱う情報システム・サービスの提供事業者における安全管理ガイドライン」検討委員会 委員
- ・ 経済産業省 情報セキュリティサービス審査基準 技術検討会 委員
- ・ 経済産業省 DX システムガバナンスに係る検討会 委員
- ・ 徳洲会インフォメーションシステム（株） セキュリティアドバイザー
- ・ 情報処理推進機構 社会実装推進委員会 民法改正 WG/セキュリティ検討 PT 委員
- ・ 内閣府 SIP 第2期「AI（人工知能）ホスピタルによる高度診断・治療システム」採択課題 / 「AI ホスピタルの研究開発に係る知財管理等、システムの一般普及のための技術標準化・Open/Close 戦略、官民学連携のためのマッチング等に関する対応」プロジェクト 研究責任者 経験者





## 講演要旨

昨今の国内病院へのランサム被害事案の多発に伴い、当団体のみならず、官公庁も含めた関係団体やニュースメディアがこぞって国内病院(クリニック含む)のセキュリティ実態の調査を行い、その結果を公開している状況である。

しかしながら、国内のヘルスケアインフラは何も病院やクリニックのみに閉じているのではなく、介護施設や健診施設、薬局等、様々なヘルスケア業種とのサプライチェーンを前提として構成されている。

サイバーセキュリティの観点からいえば、サプライチェーンの一番脆弱なポイントが攻撃標的となり、そこから全体への被害拡大が発生するということはすでに常識事であるにもかかわらず、介護施設や健診施設、薬局等のヘルスケア分野におけるセキュリティ管理実態は驚くほどに調査されていない。

医療 ISAC では 3 月に全国老人保健施設協会と共同で介護施設のセキュリティ実態調査結果を公開しているが、その他関連分野も含めたセキュリティ比較評価は未だにどこも行っていないと思われる。

本セミナーでは、医療分野のみでなく、3月に公開した介護分野の実態調査結果に加え、現在医療 ISAC が関連団体と進めている健診分野・薬局分野におけるセキュリティ調査結果も踏まえて、分野単位の比較を行うことを通して、国内ヘルスケアサプライチェーン上の課題抽出および今後の対応アプローチ案を解説したいと思う。

